

マリー・ローランサンの魅力をあますところなく堪能できる 世界で唯一の専門美術館が紀尾井町で再オープンしました。

1983年、長野県蓼科でオープンし、2011年に惜しまれながら閉館した「マリー・ローランサン美術館」。

2017年7月、ホテルニューオータニのガーデンコート内で再オープンしました。

今回は、吉澤公寿館長の軽快なギャラリートークをおうかがいしながら館内をご案内いただきました。

ローランサンに魅せられた
一人の経営者が世界一のコレクターに。

大手タクシー会社「グリーンキャブ」の創業者、高野将弘氏。高野氏が初めてローランサンの絵画を購入したのは、初期の頃の暗い色調で描かれた「自画像」でした。その絵を見たときに戦後の大変な時代をさまざまと思い出して魅了され、蒐集を始められたそうです。やがて1983年には長野県蓼科のホテルの一角に美術館としてオープンするまでになりました。

2017年、東京に引っ越しした「マリー・ローランサン美術館」は、高野氏の五男である吉澤公寿氏が館長を務めています。現在は、油彩・水彩・デッサン・版画・挿絵本など600点以上の作品をコレクション。貴重な写真や書簡などの資料も揃い、ローランサンに関する

【ニコル・グルーと二人の娘】



る情報の拠点となっています。

20世紀初頭、比類なき画家として
独自の芸術を確立したマリー・ローランサン。

1883年にパリに生まれ、ピカソやブラックなどが始めた前衛芸術運動に参画するただ一人の女性画家としてキャリアをスタートしたマリー・ローランサン。

野獣派や立体派などから学ぶべきことは学びながら、繊細な色彩や優雅なフォルムを駆使した、男性画家の模倣ではない女性の芸術を確立してきました。

美しさの中に愁いの漂う作風は、見る者の感性を揺さぶります。それは、私生児として生まれ、第一次大戦・第二次大戦が勃発した困難な時代に結婚と離婚をして、対独協力者の疑いを掛けられるなど、波乱に満ちた人生の軌跡を絵画の中に見い出すからかもしれません。

希少なパステル画を公開する
企画展を開催中。吉澤館長の
ギャラリートークも楽しみです。

現在、「マリー・ローランサン美術館」では、新収蔵品「ニコル・グルーと二人の娘」パステル画「シャルロット・ルノーダン」を含む企画展を開催中(3/18(日)まで)です。パステル画は退色が激しいため、十数年に一度くらいしか公開できず、希少な作品を鑑賞する絶好の機会となっています。

一般財団法人 マリー・ローランサン美術館

千代田区紀尾井町4-1 ホテルニューオータニ・ガーデンコート6F TEL. 03-6261-6245
【入館料】一般/1,200円 高校生・大学生/900円 15名以上の団体/1,000円
【開館時間】11:30~18:30(最終入館時間18時) 【休館日】月曜日(祝祭日の場合は翌日)

【入会資格】

エスプラナード赤坂通り内で営業を行っている商工業者様

【会員】

月額3,000円を半年ごとにお支払いいただきます。

【エスプラナード赤坂商店街振興組合会員様のメリット】

- ◎当組合ではゴミ処理・リサイクル業者と一緒に協力契約。東京都の事業系ゴミ回収より割安で契約可能。
- ◎通訳サービス、海外TV放送などインバウンド対策を格安でサポート。
- ◎お店・会社の紹介やPR、クーポンや求人情報などを当組合のホームページに無料で掲載可能。
- ◎電飾看板事業の収益により、土日の集客対策やシーズンイベントなども企画・実施し、会員様をサポート。

【港区商店街連合会のメリット】

- ◎港区商店街連合会発行の区内共通商品券(プレミアム付共通商品券含む)の取り扱いが可能。
- ◎クレジットカード決済システムの導入が通常より割安。
- ◎店舗の改装費用の1/2(50万円程度)を港区より助成。※件数限定のため、詳細は港区産業振興課までお問い合わせください。
- ◎当組合の推薦により、港区商店グランプリへの参加が可能。

あなたのお店も組合に
加入しませんか?

エスプラナード赤坂商店街振興組合にご入会いただくと、会員様だけの特典と港区商店街連合会の特典を併せて受けられます。この機会にどうぞご入会をご検討ください。

掲載ご希望の会員様募集中!

「エスプラナード」に掲載をご希望の会員様を募集しています。編集スタッフが貴店へお伺いし、取材をさせていただきます。会員様の費用は無料となっておりますので、どうぞお気軽にお申込みください。

お問合せ

エスプラナード赤坂商店街振興組合 事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂3-10-5 赤坂クインビル4F TEL.03-5561-9125 FAX.03-5561-9128
E-mail/esplanade@e-akasaka.com 担当者/二宮 Mobile:080-3084-3339

■商店街の詳しい情報はこちらから

エスプランード赤坂



ときめきの街づくり、はじまっています。

エスプランード

Vol.004

エスプランード赤坂商店街振興組合
〒107-0052 東京都港区赤坂3-10-5
赤坂クインビル4階
TEL.03-5561-9125 FAX.03-5561-9128
URL:www.e-akasaka.com

大手量販店でありながら地元とのつながりを大切に。
より豊かな生活のために、独自の取り組みを実践する
「ビックカメラ赤坂見附駅店」。



株式会社ビックカメラ
赤坂見附駅店
江澤 哲也 店長

料)主に港区、千代田区周辺の地域で展開しています」と江澤店長。パソコンの初期設定やデータ移行、点検などは有料となるそうですが、基本的には家電に関するちょっとした困りごとを無料でサポートしてくれるのだそうです。

シニア世代になると、高い場所の電球交換が難しかったり、進化し続ける家電を存分に使いこなせない…などといったことがあるもの。こちらはとても頼れるサービスと感じました。「いつも同じ担当者がお伺いすることで、安心してご用命いただけるようになっています。担当者はどの製品についても精通していますので、お伺いした先で家電のご使用状況を見ながらさまざまなご相談に応じることができます。おかげさまで一度ご利用いただくと、リピートしてくださるお客様も少なくありません」そんな言葉から、地域の方々と信頼関係を築いている様子が伝わってきました。

赤坂見附駅10番出口に直結した「ビックカメラ赤坂見附駅店」。エスプランード赤坂通りのランドマークともいえる存在です。もともと赤坂はビジネスの街で、買い物目的で訪れる街ではありません。そんな地域だからこそ、「ビックカメラ赤坂見附駅店」は地元の方々とのつながりを大切にされ、当組合にもご加入いただいています。

実は、ビックカメラの中でもこちらのお店だけで実施している地域密着型サービスがあるのだそうです。それは、ご高齢で個人のお客様を対象にした「ご自宅訪問・相談サービス」。そのサービスや地域とのつながりを中心、江澤店長にお話を伺いました。

【ご自宅訪問・相談サービス】

「ご自宅訪問・相談サービス」は、オープン時からの専任スタッフがシニアのお客様のお宅を訪問し、電球の交換や各種電源ケーブルの交換、テレビ・レコーダーの動作確認、家電の取扱説明やご紹介などを無料でご提供するサービスです。(出張料・相談料無料)商品・部品代は有料

赤坂商店街のお店の方なら、さまざまに相談に乗ってくれるそうですので、会員様も気軽にお話ししてみてはいかがでしょうか。

もっと地域の方々に寄り添い、
もっと協力しあえる
関係でありたい。

「ビックカメラ赤坂見附駅店」は、なぜ地域密着型のお店を目指したのでしょうか。江澤店長に聞いかけると「赤坂商店街の方をはじめ、地域の皆様から必要とされるお店であります。そして地域一体となって、赤坂を盛り上げていきたいと思っています。担当者はどの製品についても精通していますので、お伺いした先で家電のご使用状況を見ながらさまざまなご相談に応じることができます。おかげさまで一度ご利用いただくと、リピートしてくださるお客様も少なくありません」そんな言葉から、地域の方々と信頼関係を築いている様子が伝わってきました。

ビールを配達してほしい、
1本単位でお酒を補充したい…
そんな飲食店の強い味方です。

【飲食店】

【電気】

【衣類】

【靴】

電気はもちろんのこと、ビックカメラの商品で人気なのが「お酒」。「ビックカメラ赤坂見附駅店」では、ビール2ケース以上なら、無料で近隣の飲食店に配達してくれるそうです。日本酒や焼酎などの和酒、ワインやウイスキーなどの洋酒も幅広く揃っているため、お店に必要なお酒を補充するのも便利。エスプランード



方々が安心して相談できるお店であります。人と人のコミュニケーション、結びつきを大切にしていきたい。もっともっと気軽にご相談していただけたらと思っています」と江澤店長。当組合も、会員様とのつながりをより大切にしながら、赤坂の街と共に盛り上げていきたいという思いを強くしました。



【SHOP DATA】

ビックカメラ 赤坂見附駅店 港区赤坂3-1-6 TEL.03-6230-1111
地下鉄銀座線・丸ノ内線「赤坂見附」駅 10番出口直結
営業時間/10:00~22:00 年中無休
(B1Fビックドッグ) 平日/7:00~22:00 土日祝/10:00~22:00

●取り扱い商品

家電/パソコン及び周辺機器/カメラ/携帯電話/ゲーム/おもちゃ/スポーツ用品/寝具/文房具/メガネ/薬/日用品/お酒など
今後、ますます力を入れていきたい商品は「薬」「メガネ」「コンタクトレンズ」「補聴器」「自転車」「ゴルフ用品」「生毛(うもう)ふとん」「おもちゃ」。

●公式スマホアプリ

ポイントカード機能/チラシ・クーポン・ニュースの配信/ネットショッピング機能など多彩な機能が満載。スマホで商品をお取り置き、店舗で受け取るサービスも実施。

NEWS

赤坂地下歩道の「非常通報装置」が利用停止中。 この機会に、一度、装置の設置場所を確認しましょう。

赤坂地下歩道には、紀尾井町方面に向かって右側の壁に、非常通報装置が7カ所設置されています。この装置は、地下歩道内で異変があった際に下部の赤いボタンを押すと、ミューズ広場にある赤坂見附駅前交番に直接つながるようになっています。現在、赤坂見附駅前交番は老朽化による建替工事を行っているため、非常通報装置は利用を停止しています。2018年7月には新しい交番が完成する予定となっており、その後は利用の回復が見込まれています。今回、国土交通省東京国事務所より非常通報装置の利用停止についてお伺いし、当組合でも初めてこの装置の仕組みを知りました。これまで、当組合も含め火災報知器と誤認していた方が多かったようです。実は、火災報知器は非常通報装置の反対の左側に配置されており、この記事を期に「右に非常通報装置、左に火災報知器」と認識が高まる 것을期待しています。ちなみに、地下歩道は午前2時～午前5時までシャッターが閉まるることもある、深夜に人の出入りがないことから、地下歩道が完成して以来約19年間、火災報知器も非常通報装置も使われたことがないそうです。



Column 理事長コラム vol.4

トーク赤坂21について

「トーク赤坂21」。 そんな気持ちが集まつた



エスプラナード赤坂商店街振興組合
城所 ひとみ

この会報誌に、時折「トーク赤坂21」という言葉が登場していることにお気づきでしょうか。これは、赤坂地区に立地する大手企業の方で街づくりに関心のある有志で構成される、いわばボランティアの組織です。創刊号で掲載したゴミ問題に取り組んだり、赤坂の公共地下駐車場の陳情の中心となって活動してください、現在のエスプラナード赤坂商店街振興組合の礎となっています。今回は、この「トーク赤坂21」についてご紹介します。

赤坂の日中はそこで働く人たちで賑わい、夜は働いた人たちがくつろいで賑わう「職遊近接」の街です。そのような方々が街をどう思っているのか、当組合の会長に就いて以来、私はとても気になっていました。そこで、商店街の役員を含め周りの方々に相談し、街を利用する方々の意見を聴く会を地域横断的に作ることにしました。

1990年、そうして生まれたのが「トーク赤坂21」です。「トーク」はもちろん「話す」意です。そこに「21」を付けたのは、「明日の(21世紀)赤坂を創り出す」ことをイメージしたことでした。

言い出した私が代表となり、趣旨に賛同してくださった方を含め5名

が発起人となりました。当初は赤坂の街を利用する方の声を聞くために発案したものでしたが、一方的に聞きおくのではなく、赤坂の街で営業したり街づくりを考えている者も同じような地平で「赤坂の街がどうあつたらいいか」と語り合うサロンのようなものを意識しました。

会員募集は、まずは趣旨に適うような心当たりの方々に声を掛け、つてを頼って輪を広げていきました。年齢、性別、職業など一切関係なく「赤坂の街を愛する人々がそれぞれ自由な立場で語りましょう」とした呼び掛けに、あつという間に30人ほどの人が集まりました。

私たち発起人はさっそく打ち合わせを行い、漠然と集まって雑談するだけでなく、例会には原則としてその都度テーマを決めて講師をお呼びし、シンポジウム形式で運営しようということに決めました。

最初の例会を開いたのは1990年2月のこと。街作り研究所の代表もなさっている山梨学院大学の大川照雄教授がパネラーとして来てください、その頃には「トーク赤坂21」の会員は40名ほどに膨らんでいました。その後も経営コンサルト、都市計画家、マーケティング専

門家、ジャーナリスト、アーティストと、多才多彩なパネラーを囲み、例会は大いに盛り上がりました。

「トーク赤坂21」の会員は、赤坂地区に立地する大手企業のビジネスパーソンがほとんどですが、個人としてご自分の意志で参加されています。ある種の異業種交流会のような趣がありますが、この場合「赤坂の街」というのがキーワードで、赤坂の街に関っている人間が赤坂の街のために何かしようと集まっているのです。

こうした中から、実際に赤坂の街を変えることになった契機が生まれたケースも少なくありません。

「トーク赤坂21」が主催した「赤坂・ごみ・リサイクル」という公開シンポジウムは、街にあふれていたゴミ問題の解決の発端となりました。また、駐車場が少ない赤坂に公共駐車場を作つてほしいと共に陳情活動を展開してくださったのも「トーク赤坂21」です。

会員一人ひとりのご協力により赤坂の街づくりも一段落し、現在ではその役目も終え「NPO法人 赤坂ミューズ」として、赤坂交番前のミューズ広場をはじめとした赤坂地区の環境美化活動を中心に、地域の発展に寄与する団体としてその名を留めています。

Visit of member 会員様訪問 004 串揚げ やまきょうまる



2017年10月にオープンした「串揚げ やまきょうまる」。肉類・野菜類はもちろん魚介の串揚げが多彩に揃い、干物の定食やアジフライなどの魚ランチも人気です。食材や調理のこだわりなど、その美味しさの秘密を山口敏也料理長にお伺いしました。

オーナーの故郷、九十九里浜から直送される魚介をはじめ、厳選した食材を使っています。

やまきょうまるさんのオーナーは豊かな自然に恵まれた九十九里浜の網元の家に生まれ育ち、当時操業していた漁船の名にちなんで、店名を「やまきょうまる」と名付けたそうです。やまきょうまるさんの串揚



げメニューには、その名通り、活車海老、九十九里のハマグリ、特大

海老、生帆立貝、真蛸など、たくさん魚介が並んでいます。九十九里浜から直送される魚介に加え、築地市場から厳しい目で選んだ四季折々の食材を使っているのだそうです。

試行錯誤して辿り着いた素材の旨みを活かす軽やか食感の串揚げ。

1.5mmのパン粉を使って衣を薄くした、ヘルシーな串揚げをお出ししています。毎日串揚げを召し上がる方は、なかなかいらっしゃらないですよね。できるだけ召し上がっていただけたうえに、ヘルシーな串揚げを目指したんです」と山口料理長。カロリーが気になる女性はもちろん、揚げ物が好きだけどつらい…などという方にもうれしいですね。また、ハマグリは一度湯に入る、穴子は酒と汁で煮る、豚は角煮

にしてうずらの玉子と合わせると、いったように、その食材の美味しさを引き立てるためにさまざまな工夫をされています。逆に、そのまま揚げた方が美味しい椎茸やアスパラなどはシンプルに調理しているとのこと。ソースをたっぷりつけるお客様は少なく、むしろ白だしをつけるお客様が多いそうで、素材の持味が生かされていることがうかがえます。

女性スタッフの意見を取り入れてメニューを完成。ランチのおすすめは新鮮アジフライ。

やまきょうまるさんには、女性のスタッフが二人いらっしゃいます。お二人は定休日に日帰りで串揚げの本場大阪に出かけ、何軒ものお店を食べ歩いて研究することも。山



口料理長は、メニューの試作をお二人に試食してもらい、意見を聞きながら完成させていくこともあるのだそうです。

また、ランチは串揚げのほか、お刺身でも食べられる新鮮なアジのフライが美味しいと評判。肉厚でサクッと揚がったアジフライは一度は試してみたい逸品です。ディナー時は、リーズナブルな串揚げセットやフリードリンクなども揃っていますので、気軽に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

[SHOP DATA]

串揚げ やまきょうまる

東京都港区赤坂3-8-1 赤坂アートビル2F

03-6229-3677

営業時間 / Lunch 11:00～14:00

Dinner 17:00～22:00(L.O.)

定休日 / 日曜日

やまきょうまるさんには、女性のスタッフが二人いらっしゃいます。お二人は定休日に日帰りで串揚げの本場大阪に出かけ、何軒ものお店を食べ歩いて研究することも。山



TOPICS

赤坂地下歩道をもっと快適に。 現在、床清掃を進めています。

当組合が委託されている赤坂地下歩道の電飾看板事業の収益は、赤坂地下歩道を美しく清潔に保つためにも活用されています。2016年は、この収益を使ってボリッシャーによる地下歩道の床清掃を行いました。しかし、長年に渡る汚れが完全に落ちなかったため、再度、この収益を使って2017年10月より漂白力の強い「酸性洗剤」による清掃を開始しました。すでに清掃が済んだ場所は床が白くなり、明るい雰囲気になっています。2018年3月中にはすべての床清掃が完了し、より快適に歩行していただけるようになります。



清掃前と清掃後の比較
清掃後は、通路全体が明るくなった印象です。